

議員定数等検討委員会の「議員定数等に関する基本的な考え方（案）」について、市民の皆様に広く意見を求めました。
お寄せいただきましたご意見と検討委員会の考え方につきましては、以下のとおりです。

ご意見	検討委員会の考え方
自治会の運営も厳しい中、議員定数が削減となれば自治会等の役割がますます重要となるが、議員定数を2人減したことで一番何に影響があると考えているか。	自治会での様々な取り組みに敬意を表すとともに、今後も自治会との適切な協力関係が必要と考えています。検討委員会では、定数を減らすと多様な市民の声が反映されにくくなるなどの意見もありましたが、定数を16人・常任委員会数を2とし、少数精鋭により十分な議員間討議を行うことで、市民のためになる議論が展開できるものと期待しています。また、市民との意見交換会などを通じて市民の負託にこたえるよう努力してまいります。
16人が望ましいとした理由、裏付けは何か。	人口減少などを踏まえ、全国的に定数削減とする議会が多い中、市民の声を受けて議員定数等検討委員会がスタートしました。専門家の講演や類似する自治体の議会等の実情を調査研究する中で、検討委員会として総合的に判断した結果です。また、常任委員会の審査における議論を十分行える人数を確保することも併せて検討しました。議会活動も活発化してきており、議員の自覚、意識の変化もあるものと考えます。
議員定数等とあるが、議員報酬、日当制などの検討はされたか。	定数等ということで、議員の活動や議員報酬などについても調査研究をしました。日当制については、議員定数に関する様々な事例研究などで取り扱いましたが、市の重要案件を議決する責務のある議会としての立場、日当制の対象となる活動範囲の不明確さ、全国的にほとんど行われてないことなど日当制については、慎重な対応が必要との意見がありました。
定数が減ると有権者数の少ない地区では議員がいなくなり、そうした地区の切り捨てのようにならないか。	前回の選挙から合併特例区はなくなりました。現在の議員は、特定地区の代表ということでなく全市的な立場で活動しているものと考えています。地区に議員がいなくても、意見交換会の開催などによって地域課題を議員全員で共有し、市政に反映できるように努めてまいります。
定数16人で、議員の出てない地区も含め、しっかりとした活動ができ、市民に貢献ができる定数ということを判断したのであれば、それで構わない。	

<p>一度定数を減らしても、その後増やすことはできるのか。</p>	<p>人口減少などを踏まえ、全国的に定数削減とする議会が多い中、現時点では増やす方向性は見出しにくいと考えます。</p>
<p>市は人口3万人の維持を目指しており、議員定数もそのことを踏まえて検討していくべきである。</p>	<p>人口との関係で議員定数がこうあるべきだというのははっきりとした根拠はありませんが、人口減少に歯止めをかけるために議会も努めてまいります。</p>
<p>むやみに減らすのではなく、しっかりとした議員活動ができるくらいに人数は必要だと考える。</p>	<p>議員活動実態調査から、議員は本会議や委員会出席以外にも調査研究など市民の皆さんからは見えにくい活動に時間を充てています。常任委員会の審査における議論を十分行える人数を確保することを検討しました。</p>
<p>実態調査結果からサラリーマンと同様かより多くの時間を議員として活動しており、調査研究に最も多くの時間がさかれている。ほとんどの方が「専業」の議員として活動している。こうした中で自ら議員定数の減員及び2常任にして議論の低下を防ぐという提案をされたのは立派であるが、上記の活動状況にあるなら、現状の18人で何ら問題はない。また、江藤先生もおっしゃっていたように報酬増額もお考えいただいたら良いと思う。いずれにしても長期的展望ができる行政の実現のため、今後とも議員活動の向上と議会改革を進めていただきたい。</p>	<p>議員定数については、人口減少などを背景に、市民の皆様から定数削減の声も多かったことから、市民の公募委員も交え真摯に検討してきました。市民の多様な声を反映するため現状維持との意見などもありましたが、他の議会での取り組みなどを調査研究する中で、16人とすることが望ましいという方向となりました。なお、議員報酬については、報酬審議会でも検討いただくものだと考えております。今後も議会基本条例に則り、開かれた議会をめざし、取り組んでまいります。</p>
<p>大町市くらいの規模であれば、議員定数は14人くらいが適当ではないか。定数を下げないのであれば、議員報酬を下げる必要がある。</p>	
<p>議員が市職員と同じことをやろうとしてもかなわない。議員は専門家でなくてもよい。市民感覚を持った素人で構わない。他の職業を持って、議員はボランティアでよい。</p>	<p>議員活動実態調査から、議員は本会議や委員会出席以外にも、調査研究など市民の皆さんからは見えにくい活動に時間を充てています。豊かなまちづくり、住民福祉の向上のためには、議員活動はボランティア活動でできることではないことをご理解いただきたい。</p>